



メタボリックシンドローム

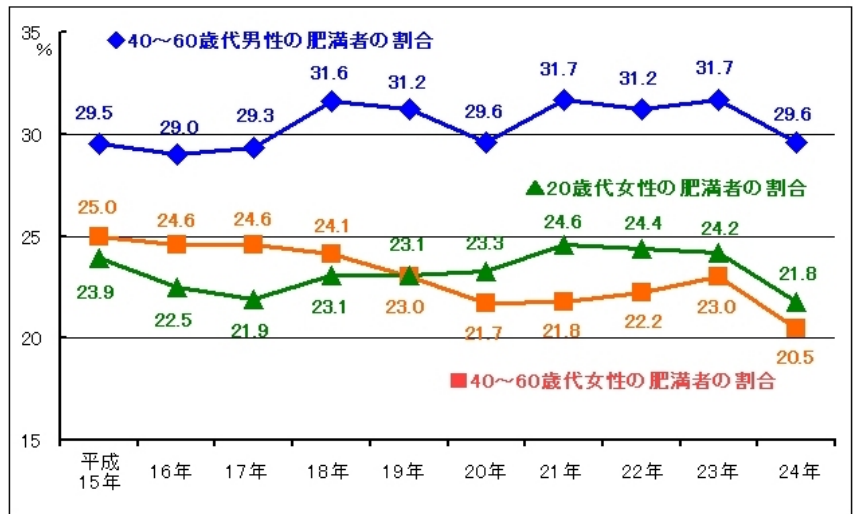
高血糖、脂質異常、  
高血圧を引き起こす

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）は、内臓脂肪型肥満を共通の要因として高血糖、脂質異常、高血圧が引き起こされる状態で、それぞれが重複した場合は命にかかわる病気を招くこともあります。食べ過ぎや運動不足などの日常生活習慣の改善によって、予防・改善できるとされています。

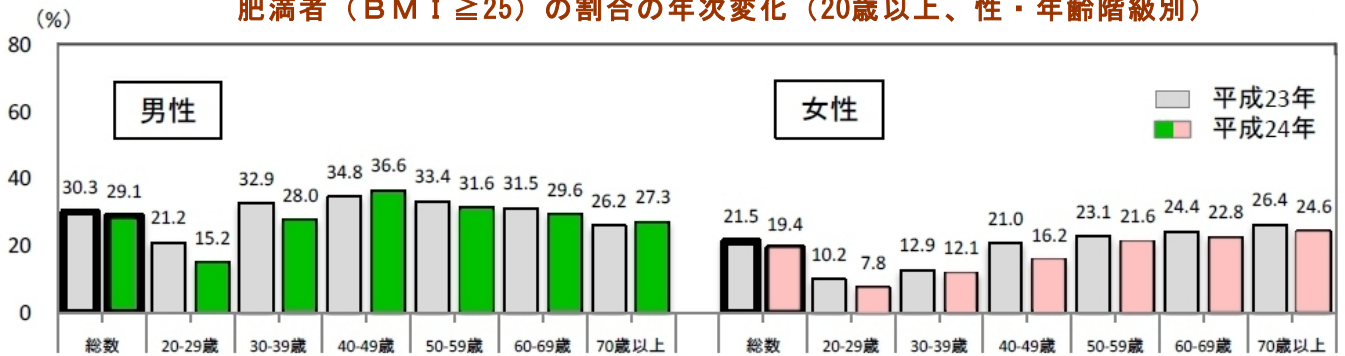
厚生労働省の「平成24年 国民健康・栄養調査結果の概要」をみると、肥満者（BMI ≥ 25）の割合は、男性19.1%、女性19.4%でした。前年と比べて、男性は変わらず、女性は減

少しています。やせの者（BMI < 18.5）の割合は、男性4.2%、女性11.4%で、前年と比べて男女ともその割合は変わりませんでした。

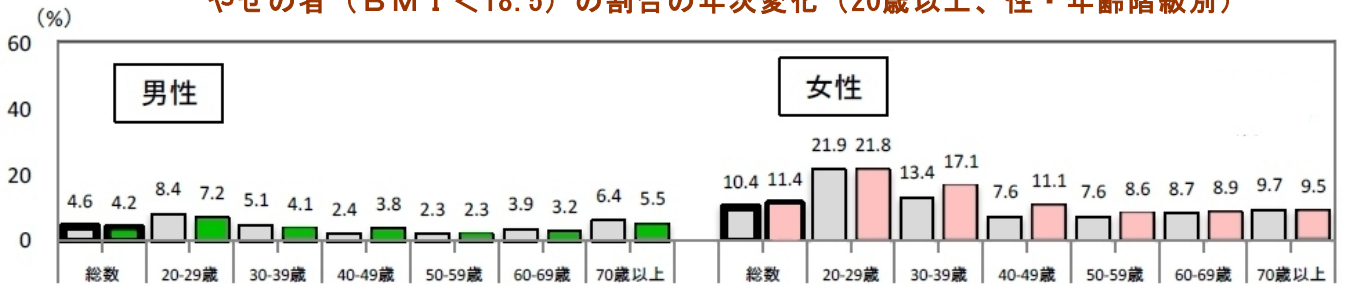
肥満及びやせの人の割合の年次推移（平成15年～24年）



肥満者（BMI ≥ 25）の割合の年次変化（20歳以上、性・年齢階級別）



やせの者（BMI < 18.5）の割合の年次変化（20歳以上、性・年齢階級別）



※平成24年は全国補正值。

厚生労働省「平成24年 国民健康・栄養調査結果の概要」より